

No title available

Publication number: JP57149848 (U)

Publication date: 1982-09-20

Inventor(s):

Applicant(s):

Classification:

- international: **A47L9/00; A47L9/00;** (IPC1-7): A47L9/00

- European:

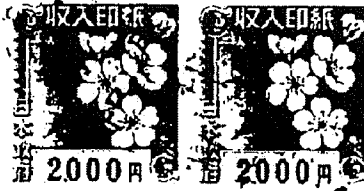
Application number: JP19810037430U 19810316

Priority number(s): JP19810037430U 19810316

Abstract not available for **JP 57149848 (U)**

Data supplied from the **esp@cenet** database — Worldwide

公開実用 昭和57— 149848



(¥ 4,000.-)

実用新案登録願(10)

昭和56年3月16日

特許庁長官殿



1. 考案の名称 カン イシユウノウカクダシキソウジキ
簡易収納型電気掃除機

2. 考案者

住所 モリグチ シヤイバンホンダオリチヨウメ 守口市京阪本通2丁目18番地

サンヨウデンキ 三洋電機株式会社内

氏名 ヒ 日向 マモル 守

3. 実用新案登録出願人

住所 守口市京阪本通2丁目18番地

名称 (188) 三洋電機株式会社

代表者 井 植 薫

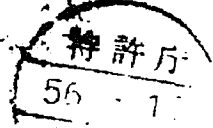
4. 代理人

住所 守口市京阪本通2丁目18番地

三洋電機株式会社内

氏名 弁理士 (8550) 佐 野 静 夫

連絡先: 電話(東京)835-1111 特許センター駐在 録印



398

方式
審査

56 037430

5. 添付書類の目録

- | | | | | | |
|-----|---|---|-----|---|---|
| (1) | 明 | 細 | 書 | 1 | 通 |
| (2) | 図 | | 面 | 1 | 通 |
| (3) | 願 | 書 | 副 本 | 1 | 通 |
| (4) | 委 | 任 | 状 | 1 | 通 |



明 細 書

1. 考案の名称 簡易収納型電気掃除機

2. 実用新案登録請求の範囲

1) 上面部に可撓性ホース、連結管等の付属部品を着脱自在に備えた掃除機本体と、該本体の下部に取付けた車輪の位置決め凹所を有する底板、該底板の両側端に回動自在に連結され且つ上端に把手部を形設した一对の側板とにより形成する簡易収納ケースとにより構成し、前記掃除機本体を底板上に載置して運搬可能としたことを特徴とする簡易収納型電気掃除機。

3. 考案の詳細な説明

本案は簡易収納型電気掃除機に関するもので、特に付属部品を個々に分解しなくても本体と共に簡易収納できるようにし、その使用性を向上せんとするものである。

以下本案を図に示す実施例について説明する。

(1)は掃除機本体、(2)は前記本体(1)の前部に接続した可撓性ホース、(3)は床用吸込口(4)を接続した伸縮パイプ、(5)は前記本体(1)の把手部(6)に嵌着し

た引掛具で該引掛具には前記可撓性ホース(2)と伸縮パイプ(3)が着脱自在に係止されている。

而して(7)は掃除機本体(1)を収納する簡易収納ケースで該ケースは前記掃除機本体(1)の下部に設けた一対の後車輪(8)(8)と前車輪(9)の位置決め用凹所(10)(10)及び(11)を設けた底板(12)と、該底板の両側端に回動自在に連結され且つ上端中央に把手部(13)(13)を形設した一対の側板(14)(14)とにより構成している。前記底板(12)と側板(14)(14)は別体形成された合成樹脂部材を連結具で連結してもよいが、ポリプロピレン樹脂材で底板(12)と側板(14)(14)を一体形成すると共に連結部は薄肉部ヒンジとしてもよい。また側板(14)(14)の把手部(13)(13)の少くとも一方にクランプフック(15)を形成して両把手部(13)(13)を連結出来るようにしている。

つぎに上記の構成における作用を説明する。

まず簡易収納ケース(7)から掃除機本体(1)を取出して掃除を行う場合、簡易収納ケース(7)の把手部(13)(13)を左右に分割して側板(14)(14)を開放し、掃除機本体(1)を底板(12)より取出す。つぎに可撓性ホース

(2)と伸縮パイプ(3)を引掛具(5)から外し両者を接続するだけで掃除機本体(1)に付属部品が全て連結され掃除を行うことが出来る。

したがって従来のように収納ケースから付属部品を個々に接続する手間が省ける。

また掃除機本体(1)を簡易収納ケース(7)に収納する場合、可撓性ホース(2)と伸縮パイプ(3)をはずし、前記可撓性ホース(2)を前記掃除機本体(1)に巻き付けて引掛具(5)に固定すると共に伸縮パイプ(3)を前記引掛具(5)に固定する。つぎに掃除機本体(1)の把手部10をもつて開放状態にある簡易収納ケース(7)の底板12に車輪(8)(8)及び(9)が凹所1010及び11にはまるように載置し、左右から側板1414を閉めて把手部1313でクランプすると簡易収納され、任意の場所への持運びも容易となる。

本案による簡易収納型電気掃除機は上述の如く、上面部に可撓性ホース、連結管等の付属部品を着脱自在に備えた掃除機本体と、該本体の下部に取付けた車輪の位置決め凹所を有する底板、該底板の両側端に回動自在に連結され且つ上端に把手部

を形成した一対の側板とにより形成する簡易収納ケースとにより構成し、前記掃除機本体を底板上に載置して運搬可能としたものであるから、付属部品を個々に分割して収納ケースに入れて掃除機本体で蓋をする従来例のものに比較して収納が極めて簡単で取扱いも容易となりその使用性が向上する。

4. 図面の簡単な説明

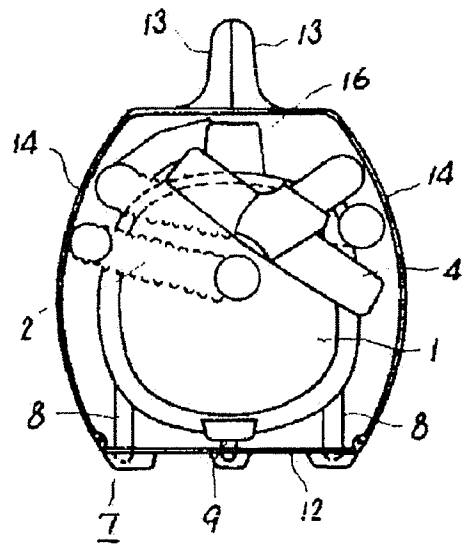
第1図は本案電気掃除機の正面図、第2図は側面図、第3図は簡易収納ケースの開放時の斜视图、第4図は掃除機本体の斜视图、第5図は引掛具の斜视图である。

(1)…掃除機本体、(2)…可撓性ホース、(3)…伸縮パイプ、(7)…簡易収納ケース、(12)…底板、(14)(14)…側板、(10)(10)(11)…凹所。

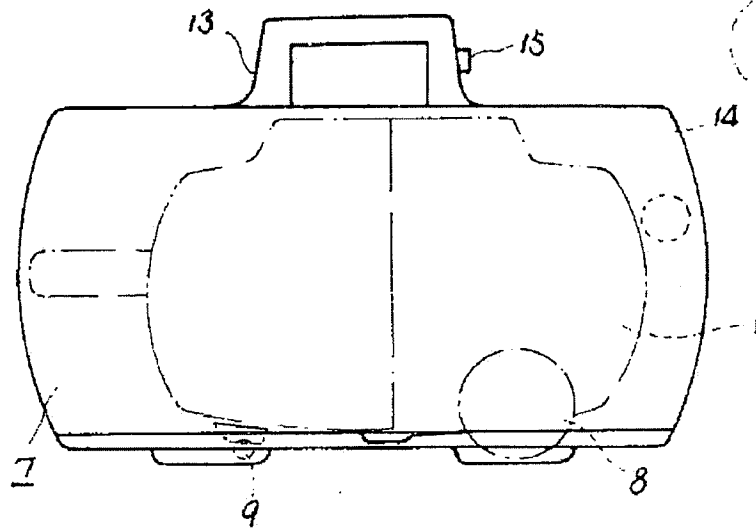
出願人 三洋電機株式会社

代理人 弁理士 佐野 静夫

第1図



第2図



149848 $\frac{1}{3}$

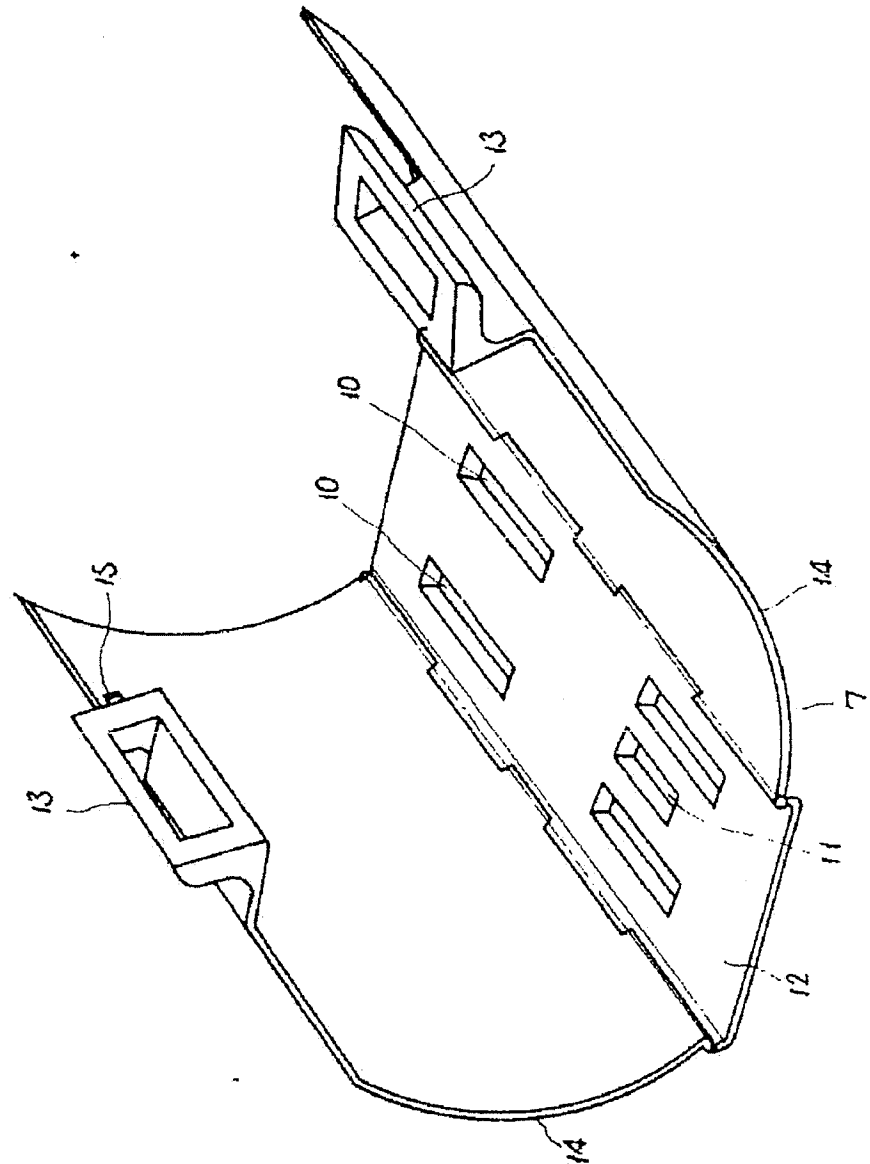
403

出願人 三洋電機株式会社
代理人 弁理士 佐野 静





出願人 三洋電機株式会社
代理人 弁理士 佐野 静 夫

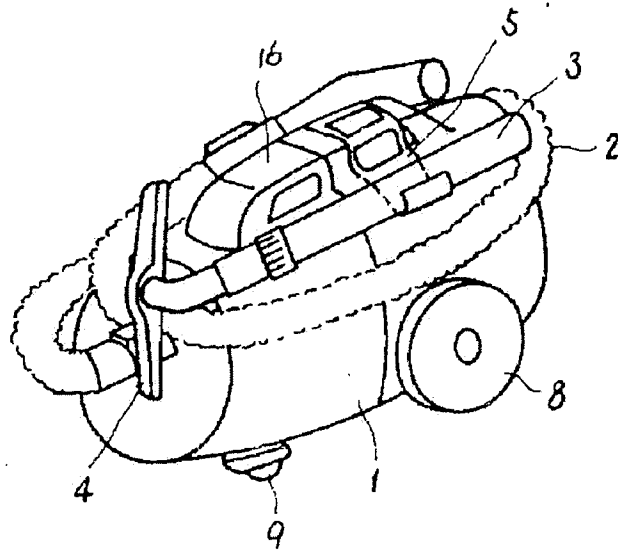


第3図

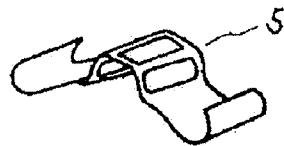
149848 $\frac{2}{3}$

404

第4図



第5図



149848 3/3

405

出願人 三洋電機株式会社
代理人 弁理士 佐野 静夫